

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 11 月 19 日 (2020.11.19)

【公開番号】特開 2020-58359 (P2020-58359A)

【公開日】令和 2 年 4 月 16 日 (2020.4.16)

【年通号数】公開・登録公報 2020-015

【出願番号】特願 2019-216212 (P2019-216212)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/13 (2006.01)

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 0 7 K 16/46 (2006.01)

C 1 2 N 15/62 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 7/06 (2006.01)

A 6 1 P 13/12 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

A 6 1 K 49/00 (2006.01)

A 6 1 K 51/10 (2006.01)

A 6 1 K 47/68 (2017.01)

A 6 1 K 49/06 (2006.01)

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

G 0 1 N 33/536 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/13

C 0 7 K 16/28 Z N A

C 0 7 K 16/46

C 1 2 N 15/62 Z

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 7/06

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 7/00

A 6 1 K 49/00

A 6 1 K 51/10 2 0 0

A 6 1 K 47/68

A 6 1 K 49/06

G 0 1 N 33/53 D

G 0 1 N 33/536 B

C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 10 月 6 日 (2020.10.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

配列番号 17 のアミノ酸配列を含む相補性決定領域 (CDR) 1、配列番号 18 のアミノ酸配列を含む CDR 2、配列番号 19 のアミノ酸配列を含む CDR 3 を含む可変重鎖領域と、

配列番号 20 のアミノ酸配列を含む CDR 1、配列番号 21 のアミノ酸配列を含む CDR 2、配列番号 22 のアミノ酸配列を含む CDR 3 を含む可変軽鎖領域とを含む、モノクローナル抗反発性ガイドンス分子 c (RGMc) 抗体。

【請求項 2】

親和性成熟されている、モノクローナル抗 RGMc 抗体。

【請求項 3】

ヒト化抗体である、請求項 1 又は 2 に記載の単離されたモノクローナル抗 RGMc 抗体。

【請求項 4】

可変軽鎖領域が、配列番号 6 に示すアミノ酸配列を有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗 RGMc 抗体。

【請求項 5】

可変重鎖領域が、フレームワーク領域に 1 つまでのアミノ酸の相違をもつ、配列番号 5 に示すアミノ酸配列を有する、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗 RGMc 抗体。

【請求項 6】

ヒト IgG 定常ドメインである重鎖免疫グロブリン定常ドメインを含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の単離されたモノクローナル抗 RGMc 抗体。

【請求項 7】

膜結合性反発性ガイドンス分子 a (RGMa) よりも膜結合性 RGMc に選択的に結合する、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗 RGMc 抗体。

【請求項 8】

1.00E-9 より小さい RGMc への結合親和性を有する、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗 RGMc 抗体。

【請求項 9】

免疫接着 (immunoadhesion) 分子、造影剤及び治療剤からなる群から選択される作用物質にコンジュゲートしており、前記造影剤は、放射性標識、酵素、蛍光標識、発光標識、生物発光標識、磁気標識及びビオチンからなる群から選択され、放射性標識は、³H、¹⁴C、³⁵S、⁹⁰Y、⁹⁹Tc、¹¹¹In、¹²⁵I、¹³¹I、¹⁷⁷Lu、¹⁶⁶Ho 及び ¹⁵³Sm からなる群から選択される、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗 RGMc 抗体。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載のヒト化抗体をコードする単離された核酸。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載のモノクローナル抗体を含む医薬組成物であって、医薬として許容される担体を含む、医薬組成物。

【請求項 12】

モノクローナル抗体と医薬として許容される担体が、凍結乾燥された形状である、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

モノクローナル抗体と医薬として許容される担体が、溶液の形状である、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

ヘプシジンレベルの上昇により引き起こされる鉄欠乏である鉄代謝疾患を治療するための請求項 11 ~ 13 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

鉄代謝疾患が、慢性疾患の貧血（ＡＣＤ）、鉄剤不応性鉄欠乏性貧血、及び慢性腎疾患の貧血からなる群から選択される、請求項１４に記載の医薬組成物。